

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	5 安全な港	24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	建設部 施設工事担当課長
基本施策名	08 施設の安全性・信頼性の向上	事務事業	成果	コスト	連絡先	052-654-7937
個別施策名	23 港湾施設の機能を維持・強化する	継続	維持	維持	連携課	港管課、港湾管理事務所、管理課、施設事務所
事務事業名	11 吹き付けアスベスト施設の点検				事業期間	平成17年度～継続
目的	アスベスト点検対象施設を点検し、安全性を確認します。				根拠法令等	労働安全衛生法 石綿障害予防規則
概要	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された施設について、実施された定期点検報告を取りまとめます。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
平成25年度の実施予定	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された4施設について、年1回のアスベスト粉塵調査及び年4回の目視点検を行い、定期点検報告を取りまとめます。				関連シート	

2 DO(実施)

平成25年度に実施した内容・結果	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された4施設について、年1回のアスベスト粉塵調査及び年4回の目視点検を行い、定期点検報告を取りまとめました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費計	千円	735	595	1,011	430	342	3,113	(款項目節) 歳出: 建設費/建設管理費/建設総務費/委託料
一般会計	千円	349	217	217	172	203	1,158	港管費/運営費/施設運営費/委託料(診療所)
事業会計	千円	386	378	794	258	139		施設運営事業費用/営業費用/上屋運営費/委託料(金城7号上屋)
その他	千円							(算出計算式)
人員費計	千円	1,802	1,527	3,620	1,569	1,577	10,095	(その他)
正規職員	人	0.21	0.18	0.42	0.18	0.18		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	2,537	2,122	4,631	1,999	1,919	13,208	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
アスベスト測定対象施設の点検(件)	目標	6	5	5	5	4		-	平成25年度対象施設は、施設事務所、旧浚渫事務所共同油倉庫、ふ頭診療所、金城ふ頭7号上屋の計4件です。
	実績	6	5	5	5	4			
	達成率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	達成率(%)	-	-	-	-	-			
アスベスト測定対象施設の確認率(%)	目標	100	100	100	100	100		100	
	実績	100	100	100	100	100			
	達成率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	達成率(%)	-	-	-	-	-			
平成25年度までを総括した必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)							その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							現政策体系の5年間において吹き付けアスベスト施設を石綿障害予防規則に基づき、適法に管理を実施していく必要があります。次期政策体系においても引き続き実施していく必要があります。
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							現政策体系の5年間において、目標とした全ての吹き付けアスベスト施設の点検を実施することが出来ました。
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							適法に管理するため、最小限の適正なコストで成果をあげることが出来ました。
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	継続して点検する必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
現況の粉塵調査、目視点検において、状態の劣化は認められていない。同様に点検を継続します。				